


養成講習カリキュラム

キャリアドライブが提供するキャリアコンサルタント養成講習は
経験豊富な一流講師陣が、各領域での専門的な知見を活かした講座を提供し
実践に即した演習をふんだんに取り入れ、多様なケーススタディを経験することで
資格取得後も「現場で活かせる」学びを提供します。

1日目	<ul style="list-style-type: none">◆オリエンテーション◆キャリアコンサルティングの社会的意義と責任◆キャリアコンサルティングの役割の理解	初日はまず、キャリアコンサルタントとして大事にしたいマインドやスタンスを確認。
2日目	<ul style="list-style-type: none">◆キャリアに関する理論◆自己理解とアセスメント◆仕事の知識	
3日目	<ul style="list-style-type: none">◆ライフステージと発達課題◆人生の転機に関する知識◆演習：カウンセリング基礎練習（1）「傾聴」◆キャリアコンサルティング体験	知識や技法を学ぶだけでなく、実際にキャリアコンサルティングを体験する機会を設けていますので、より実感値を持って学びを深めることができます。
4日目	<ul style="list-style-type: none">◆人事管理及び労務管理の知識◆労働市場の知識◆労働関係法令及び社会保障制度の知識	
5日目	<ul style="list-style-type: none">◆カウンセリング理論◆相談場面の設定◆関係構築の重要性◆演習：カウンセリング基礎練習（2）「関わり技法」	3日目、5日目、8日目、11日目で学ぶ各理論は、カウンセリング関係の専門職者の育成に長年かかわってこられた水野修次郎先生の講義により学ぶことができます。
6日目	<ul style="list-style-type: none">◆職業能力開発の知識◆カウンセリング理論概論◆ジョブ・カードを活用した支援	
7日目	<ul style="list-style-type: none">◆職場におけるメンタルヘルス対策◆演習：関係構築と問題の把握	
8日目	<ul style="list-style-type: none">◆演習：目標設定◆意思決定の支援◆方策実行の支援	16日間の講座期間中は、毎回、講義や演習の進行に合わせたホームワークがあります。ただ講習に通って学ぶだけでなく、自ら情報収集を行い考えるための良い機会となるはずです。

9日目	<ul style="list-style-type: none"> ◆ キャリア形成のプロセス ◆ キャリアコンサルタントの活動：大学生の支援 ◆ 演習：学生支援
10日目	<ul style="list-style-type: none"> ◆ グループによるキャリア形成支援 ◆ キャリア形成やキャリア教育で使われるグループ活動について ◆ 学校教育におけるキャリアガイダンスとキャリア教育 ◆ キャリアコンサルタントの活動：環境への働きかけ
11日目	<ul style="list-style-type: none"> ◆ キャリアコンサルタントとして知っておきたいメンタルヘルスの知識と個人の特性 ◆ 若者の支援についての知識 ◆ 演習：若者の支援
12日目	<ul style="list-style-type: none"> ◆ 面談の統括と記録の書き方 ◆ 女性の支援についての知識 ◆ 演習：女性の支援
13日目	<ul style="list-style-type: none"> ◆ 体験：スーパービジョン ◆ 演習：中年の危機の支援
14日目	<ul style="list-style-type: none"> ◆ 演習：中高年の支援
15日目	<ul style="list-style-type: none"> ◆ CCの活動領域とネットワーク ◆ グループアプローチを活用した環境への働きかけとその実践
16日目	<ul style="list-style-type: none"> ◆ 論述修了確認 ◆ ロールプレイング修了確認 ◆ キャリアコンサルタントの活動 ◆ 自己研鑽

後半戦は様々なケースを用いて、実践に即した演習をふんだんに取り入れています。
例えば女性支援のパートは、企業や自治体での女性活躍推進セミナー講師を多数経験されている長谷川講師が担当。



専門家としてスキルアップを図っていくための手段のひとつである、スーパービジョンの体験。
アメリカの大学院でカウンセラーの育成やスーパービジョンを専門に学び、日本にそのノウハウを展開する活動を進めている三好講師が担当します。



最終日には、資格取得後の活動や自己研鑽に向け、あらためてキャリアコンサルタントのミッションと継続学習について考える機会を用意しています。

養成講習期間中、および、講習終了後に資格試験を受験されるまでの期間は
ホームルームティーチャー制を導入し、わからなかったところを質問したり、
クラスの仲間とディスカッションする時間を設けています。

また、養成講習終了後や、国家資格取得後も見据えた
知識・技能のさらなる向上を目指すプログラムを提供することで、継続学習を支援します。